

様式 1 記載例（選挙人→不在者投票管理者）

（この依頼書は、依頼を受けた不在者投票管理者が保管すること。）

依 頼 書

令和 8 年 2 月 8 日執行 **衆議院議員総** 選挙について不在者投票をしたいので、

市
○ ○ 町 選挙管理委員会から
村

投票用紙（~~船員の不在者投票用紙~~）及び投票用封筒の受領を依頼します。

~~（なお、点字投票をしたいので、あわせて）~~

必ず選挙人が自署すること（自署できないときは、補助者が記載し、その旨を明記しておくこと）。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

住 所 ○○市○○町○○番地
氏 名 甲 山 乙 夫
昭和 ○年 ○月 ○日生

不在者投票管理者

ゴム印可。

△ △ △ △ 殿

この欄には、必ず不在者投票管理者が
その都度記録しておくこと。

（顛末欄）

選挙人名簿登録の 有 無	選挙人名簿に記載 されている住所			投票用紙等 請求月日及び方法	
（有）・無	住 所 に 同 じ			○ 月 ○ 日 直接 郵便等	立会人氏名
投票月日	本人	代理投票	投票送致等月日		
○ 月 ○ 日	○	心身の故障 その他の事由	○ 月 ○ 日	△月△日 入院 □月□日 退院見込	
代理投票 補助者氏名			備 考		
整理番号	1	室 名	203号室	氏 名	甲山 乙夫

注意 (1) 顛末欄は、選挙人は記載しないこと。

(2) 「選挙人名簿に記載されている住所」の欄には、現在と異なる場合のみ下欄に記入すること（「住所に同じ」とあるのを抹消すること）。

(3) 「投票の記載」欄には、該当する欄に○印を記入すること。ただし、「代理投票」について、「心身の故障」以外の「その他の事由」に該当するときは、具体的な事由を記載すること。

(4) 「備考」欄には、選挙人の状況等を具体的に記入すること。